

# 【プログラム8：わが家で大事にしたいこと】

☆ねらい：家庭で大切にしていることや今後大切にしたいことを再確認し、子育てに対しての意欲を高める。

## 《プログラムの概要》

キーワードの例	わが家の子育て
時 間	25分
人 数	何人でもできる。
活動形態	グループ（1グループの人数は3～4人）
準備物	○ワークシート
主な活動	<p>①「あなたは どうする？」を通して、日頃の様子を振り返る。</p> <p>②「子どものために大事と（私がorわが家で）思うもの」を考え、出し合う。</p> <p>③印象に残ったことや感想を紹介する。</p>
気を付けること	<p>○「あなたは どうする？」の例題は、子どもの年齢に応じた例題にする。</p> <p>○「あなたは どうする？」では、「これはよい」「これは悪い」とならないように、グループの話し合いの仕方を指示する。</p>
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備 考	<p>○まとめでは、「くまもと家庭教育10か条」や各市町村で作成している「家庭教育10か条」等を用いると効果的である。</p> <p>○まとめでは、進行役自身のこと（自分の子育てについての経験や進行役自身が育ってきた経験、家庭のルール等）を紹介してもよい。進行役の体験談が成功談の場合は、参加者が「自分にはできない」と自信をなくさないように気を付ける。逆に、失敗談の場合は、「進行役もそうだったんだ」と、親しみを持たせる効果が期待できる。</p>

【プログラム8：わが家で大事にしたいこと】 [25分]

時間	形態	講座の流れ
2分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【2分】</p> <p>[キーワード] ○わが家の子育て</p>
20分	グループ	<p>2. 「あなたはどのようにする？」(ワークシート)を通して考える。【7分】</p> <p>自分だったら何と言うか考え、グループの中で紹介する。</p>
	グループ	<p>3. 「子どもにとって大事と(私がorわが家で)思うもの」を紹介する。【8分】</p>
	全体	<p>4. グループで話題になったことを紹介する。【5分】</p>
3分	全体	<p>5. まとめを話す。【3分】</p> <p>[ポイント]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの家庭で大事にしていることには違いがあり、どれもが大事である。大事にしていくことは、子どもの成長と合わせて変わっていくものとずっと大事にしていくものがある。</li> <li>・子どもが、自分の家庭に「安心感」を持つことが大切である。</li> <li>・「衣・食・住」の安らぎは、家庭生活の基盤とも言われている。</li> </ul> <p>※「くまもと家庭教育10か条」や各市町村で作成してある「家庭教育10か条」等を紹介してもよい。</p>

〔 活動 〕

〔 基本的な説明・問いかけ例 〕

〔 備考 〕

1. ねらいの  
確認

○今日は、「わが家の子育て」をキーワードに講座を進めていきたいと思ひます。

・キーワードを提示する。

2. 「あなた  
はどうする？」  
を通して考  
える

○今から、話題を読みますので、「自分だったら子どもに何と言うか」を考えてください。

(場面設定を確認する。) この話題の場面は・・・

よろしいでしょうか。それでは、次に、話題を読みます。

ある日のできごと。あなたは、・・・(話題を読む)

○この時、あなたは どうすると思ひますか。また、何と子どもに言ひますか。まず、自分で考えてください。その後、考えたことをグループの皆さんに紹介してください。

・話題は、進行役が読んだだけでは分かりづらいこともあるので、話題シートを参加者に配付してもよい。

3. 子育てで  
大事にしている  
ことを紹介  
する

○今、話題シートをもとに話をさせていただきました。これからは、日頃の子育てで大事にしていることをグループの皆さんに紹介していただこうと思ひます。子育てで、ご自身が大事と考えられているものでも、ご家庭で大事に取り組まれていることでも構いません。いくつも大事にしていることはあると思ひますが、これと想ひもの1つを紹介してください。

・子どもの発達段階から「生活リズム」「食生活」「体づくり」「経験」等、キーワードを提示し、特に大事にしたいことを選んで紹介する方法もある。

#### 4. 感想等の紹介

○まだ話している途中だと思いますが、グループで出された意見や考えられたこと等を紹介してください。

(時間があればグループの意見を多く紹介する。)

○どうでしたか。いろいろな意見を聞いて参考になりましたか。

・これが1番大事と言うことではなく、どれも大事なものであることを皆で共通認識する。

#### 5. まとめ

○それぞれの家庭で大事にしていることには違いがあり、どれもが大事です。その大事にしていくことは、子どもの成長に合わせて変わっていくものとずっと大事にしていくものがあると思います。

○子育てでいろいろな事に取り組みますが、子どもが、自分の家庭に「安心感」を持つことが大切です。中でも、「衣・食・住」の安らぎは、家庭生活の基盤とも言われています。

子どもの今の時期だからこそ特に大事にしていきたいもの等を、ご家庭で話題にしながら子育てをしていくのもいいと思います。

・子どもの成長に合わせて変わっていくものとしては、体験・経験等があり、また、ずっと変わらず大事にしていくものには命を大切にすること等、いくつか例を示してもよい。

【あなたは どうする？】

話題シート

Q：このような時、あなたなら どうしますか？

《場面設定》

- 今日は土曜日
- 外遊びに絶好な天気
- 自分自身は仕事が休みなので、子どもも保育園を休ませることにした
- 親子ともに元気

《ある日のできごと》

あなたは子どもに、「公園に行こう！一緒にブランコやかけっこをしよう。」と外に行くことを誘いました。それは、天気もいいし、元気だし、日頃はなかなか公園とかに連れて行けないので、時々と一緒に外で遊ぶこと、体を動かすことも大事だと考えたからです。子どもは喜んで「うん。行く！」と言うだろうと思ったのですが、「う～ん。行かない。」と言いました。なぜだろうと思い子どもを見てみると、あなたのスマホで遊んでいました。さきほど、ちょっと片付けしているときにスマホを渡したのですでした……。

成長段階からくるもののでしょうか、子どもは一度言い出したらなかなか言うことを聞いてくれません。あなたは外に連れて行きたい、子どもは行きたがらない……。

この時、あなたは どうしますか？また、何と子どもに言いますか？



子どもに言うように話してみましょう。

